

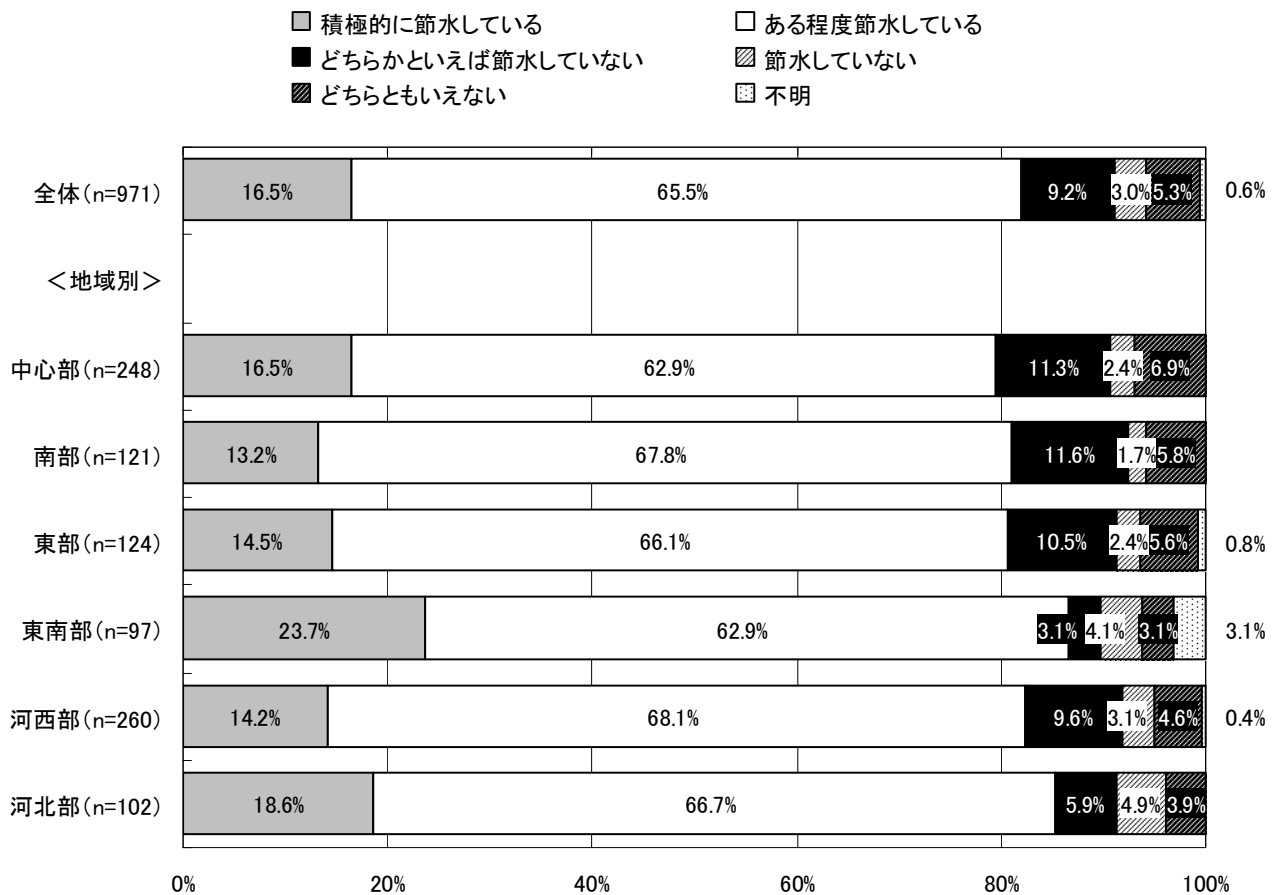
問 59 節水への心がけ

あなたは日常生活において、節水を心がけていますか？

1. 積極的に節水している
2. ある程度節水している
3. どちらかといえば節水していない
4. 節水していない
5. どちらともいえない

節水している割合（「積極的に節水している」16.5%と「ある程度節水している」65.5%の計）は82.0%、節水していない割合（「どちらかといえば節水していない」9.2%と「節水していない」3.0%の計）は12.2%、「どちらともいえない」は5.3%となっている。

地域別にみると、節水している割合は中心部（79.4%）以外が80%を超え、東南部が86.6%と最も高くなっている。



問 59-1 節水の方法

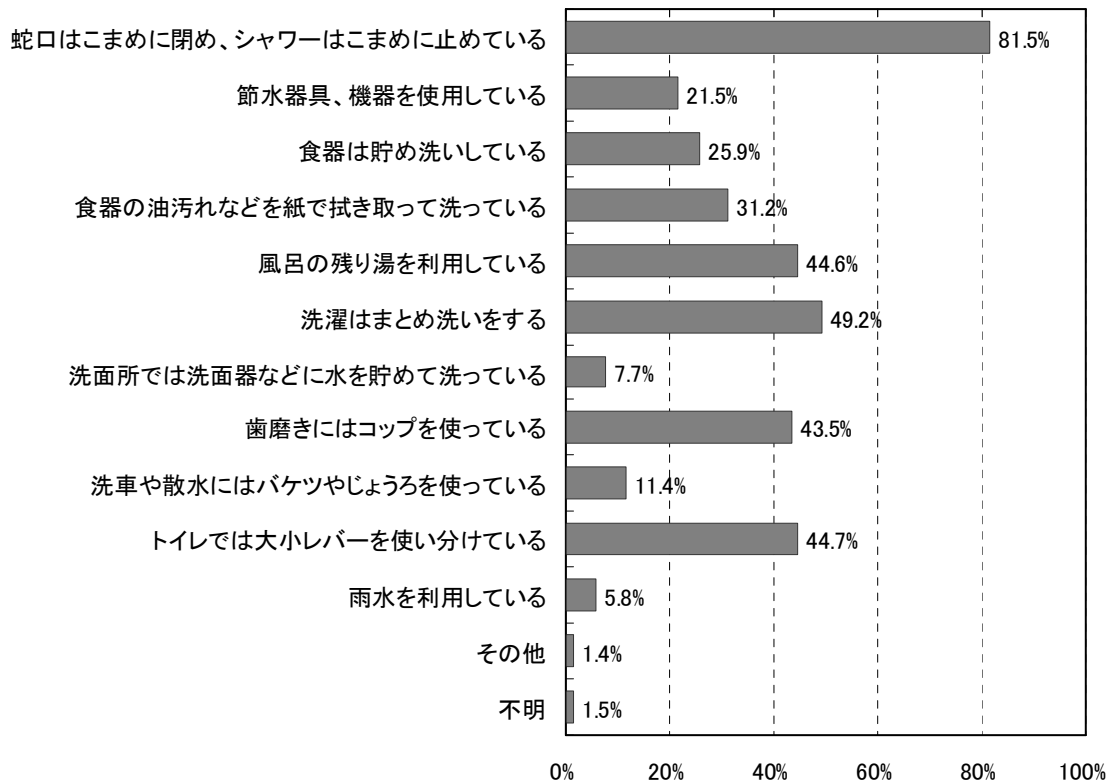
問 59 で「1. 積極的に節水している」又は「2. ある程度節水している」と回答された方のみお答えください。

どのような節水に心がけていますか？該当するものをすべてお選びください。

1. 蛇口はこまめに閉め、シャワーはこまめに止めている
2. 節水器具、機器を使用している
3. 食器は貯め洗いしている
4. 食器の油汚れなどを紙で拭き取って洗っている
5. 風呂の残り湯を利用している
6. 洗濯はまとめ洗いをする
7. 洗面所では洗面器などに水を貯めて洗っている
8. 歯磨きにはコップを使っている
9. 洗車や散水にはバケツやじょうろを使っている
10. トイレでは大小レバーを使い分けている
11. 雨水を利用している
12. その他 ()

問 59 で「積極的に節水している」又は「ある程度節水している」と回答した 796 人について、「蛇口はこまめに閉め、シャワーはこまめに止めている」が 81.5%と最も高く、次いで「洗濯はまとめ洗いをする」(49.2%)、「トイレでは大小レバーを使い分けている」(44.7%)、「風呂の残り湯を利用している」(44.6%) の順となっている。

n=796

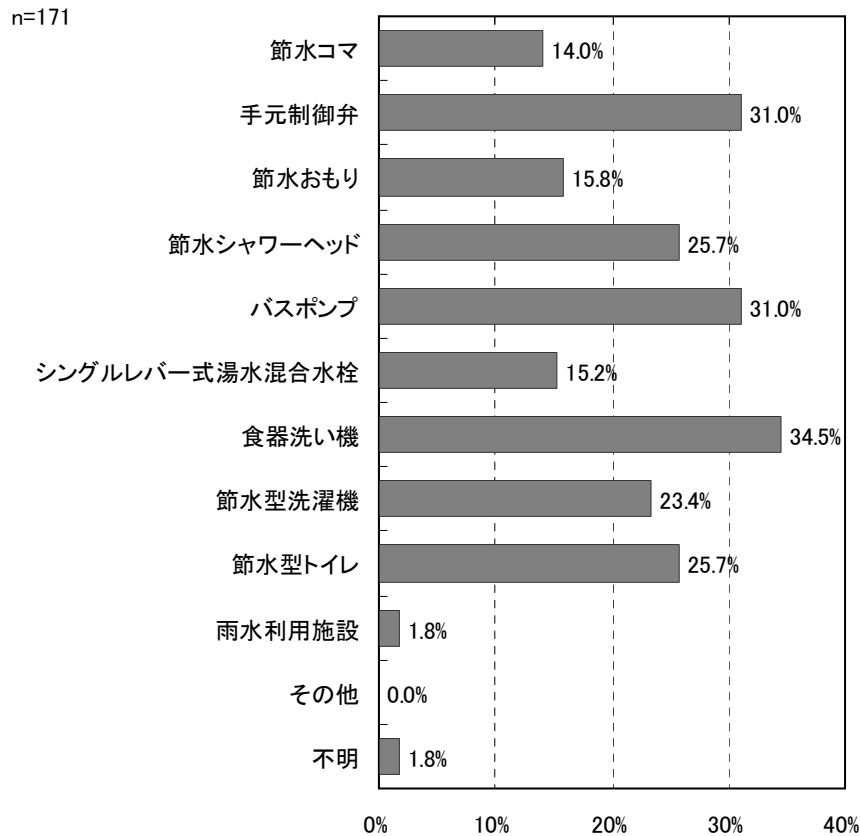


問 59-2 使用している節水器具、機器について

問 59-1 で「2. 節水器具、機器を使用している」と回答された方のみお答えください。
 どのような節水器具、機器を使用していますか？該当するものをすべてお選びください。

1. 節水コマ（蛇口内に取り付けるゴム又は樹脂製のコマ）
2. 手元制御弁（ホースの手元で水を出したり止めたりできるもの）
3. 節水おもり（トイレのタンク内に入れるもの）
4. 節水シャワーヘッド
5. バスポンプ（洗濯機付属のものを含む）
6. シングルレバー式湯水混合水栓
7. 食器洗い機
8. 節水型洗濯機
9. 節水型トイレ
10. 雨水利用施設
11. その他（ ）

問 59-1 で「節水器具、機器を使用している」と回答した 171 人について、「食器洗い機」が 34.5%と最も高く、次いで「手元制御弁」(31.0%)、「バスポンプ」(31.0%) の順となっている。



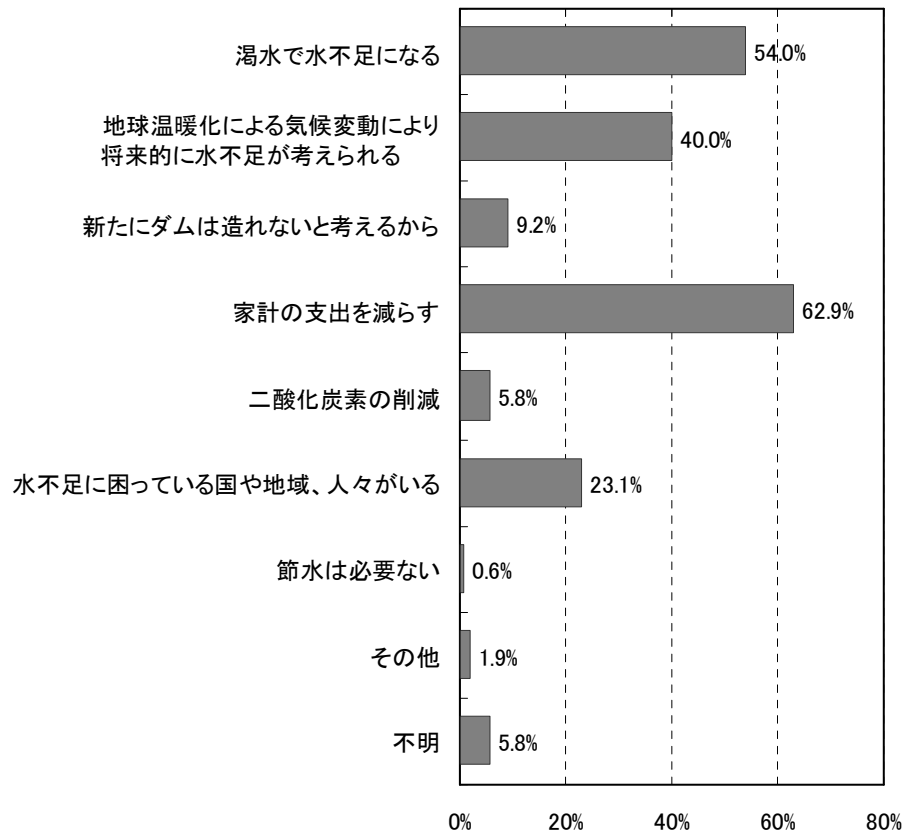
問 60 節水が必要な理由

あなたは、どのような理由で節水が必要だと思いますか？

該当するものをすべてお選びください。

1. 渇水で水不足になる
2. 地球温暖化による気候変動により、将来的に水不足が考えられる
3. 新たにダムは造れないと考えられるから
4. 家計の支出を減らす
5. 二酸化炭素の削減
6. 水不足に困っている国や地域、人々がいる
7. 節水は必要ない
8. その他 ()

「家計の支出を減らす」が62.9%と最も高く、次いで「渇水で水不足になる」(54.0%)、「地球温暖化による気候変動により、将来的に水不足が考えられる」(40.0%)の順となっている。



問 61 東日本大震災後の節水意識

東日本大震災後、あなたの節水意識は高まりましたか？

1. 意識が高まったし、節水もしている
2. 意識は高まったが、節水はしていない
3. 変わらない

「意識が高まったし、節水もしている」の割合が 44.2%と最も高くなり、「意識は高まったが、節水はしていない」は 14.2%、「変わらない」は 31.6%となっている。

性別にみると、「意識が高まったし、節水もしている」の割合は女性 (51.4%) が男性 (34.7%) より 16.7 ポイント上回っている。

地域別にみると、「意識が高まったし、節水もしている」の割合は東南部が 51.5%と最も高く、河北部は 41.2%と最も低くなっている。

年齢別にみると、「意識が高まったし、節水もしている」の割合は 70 歳代が 52.9%と最も高く、20 歳代は 25.0%と最も低くなっている。

